



「歯と口の健康づくり」推進校なう
 ～11・8 いい歯の日週間「歯ミュージアム」の取組～

沖縄県立西崎特別支援学校

本校は沖縄県本島南部の糸満市に位置し、知的障害とこれを主とした重複障害に対応した幼稚部から小学部、中学部、高等部まで併設の特別支援学校で、合わせて164名の幼児児童生徒が在籍しています。

本校の歯科保健の取組は各学部の実態と課題に合わせて「チャレンジ!」「カミカミ!」「ピカピカ!」とし、発達段階に応じて必要かつ有効な正しい指導・支援とはどのようなことか、学校歯科医をはじめ沖縄県歯科医師会の協力で職員・保護者への校内研修を実施し、職員間や保護者の共通理解を図っているところです。今回は11月8日の「いい歯の日」週間の「歯ミュージアム」を紹介します。

1 ねらい

歯と口の健康に関する日頃の活動を振り返り、考える機会とする。
 教材教具展示会を通して、歯みがき指導へのヒントを得る機会とする。

2 期間

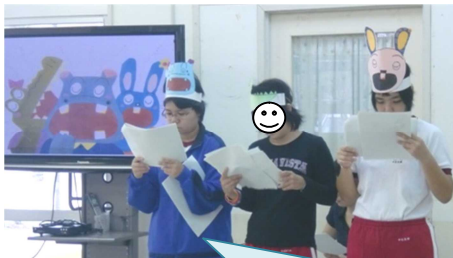
平成24年11月5日～9日

3 場所

本校視聴覚室

4 内容

- ①高等部3年生によるむし歯予防ソングの発表と紙芝居の読み聞かせ
- ②むし歯予防ソングの発表（高等部国語・音楽の授業にて作成）・・・歯みがきタイムに校内放送



紙芝居の役になりきって読んでいます♪



高等部の先輩の作った歌にノリノリの中学部♪



上：音楽の時間
むし歯予防劇と
歌に合わせてのダンス

下：美術での取組
ポスターや自分の歯を
紙粘土で作成

- ③歯・口の健康づくり教材教具展示会「歯ミュージアム」
- ④期間中の給食にカミカミメニューを1品追加提供
- ⑤「ほけんだより」にて保護者へ展示会への案内

